

解 答	1 (B)	2 (A)	3 (A)	4 (C)	5 (C)	6 (C)
	7 (D)	8 (C)	9 (A)	10 (B)	11 (A)	12 (B)
	13 (C)	14 (B)	15 (A)	16 (C)	17 (B)	18 (B)
	19 (A)	20 (B)				

- 「やあ、ジェーン。ちょうど食料品を買いに行こうとしていたところだけど、何か欲しいものある？」
  - ▶ **be going to do** 「～するつもりだ」の**be**動詞として文法的に可能なのは**(B)**のみ。  
was going to doと過去形になっているのは、「～しようと思っていた」と気持ちのうえで過去であるから。(D)の現在完了形は、これからする行為には使わないので不可。
  - **Would you like ~?** 「～はいかがですか」
    - ▶ 人にものを勧める場合に用いる。Do you want ~?の丁寧表現。  
Would you like some more salad?  
(サラダをもっといかがですか。)
- 「私たちのチームは今シーズン6回負けた」
  - ▶ **defeat**は「～を負かす」という他動詞である。目的語がないので、受動態の**(A)**が適切。
  - **be defeated** 「(…に)敗れる」
    - Manchester United *were defeated* by 2 to 1.  
(マンチェスター=ユナイテッドは2対1で敗れた。)
    - ▶ **be**動詞が複数扱いとなっているのは、チームを構成する選手**1人1人に重点**が置かれているため。  
cf. My family **are** all soccer fans. (私の家族はみんなサッカーファンだ)
- 「ジャネットは今晚もう一度電子メールを恋人に送るつもりだ」
  - ▶ **intend**は、**intend to do**で「～するつもりである」で使われるが、同じ意味で、**intend doing**の形もあるので、**(A)**が正解。**(C)**は**intend**が過去形、**intended to have sent**なら「送るつもりだったのに」の意味で使えるが稀な形である。  
If you **intend staying**[to stay] with friends, you must obtain permission from your parents.  
(もし友達の家に泊まるつもりなら両親の許可を得なければならない)
  - **intend to do** 「～するつもりである」(= **mean to do**)
    - I had *intended to be*[《まれ》I *intended to have been*] a teacher.  
(私は教師になるつもりだったのだが(なら[なれ]なかった))
    - I *intended to be* a doctor.  
(私は医者になるつもりだった《◆実際になれたかどうかは不明》)
- 「もしマリがドアに鍵をかけさえしていたら、泥棒に入られなかったであろうに」
  - ▶ **rob** 「(物を盗むために場所など)を襲う、荒らす」完了の受身形は、**(C)**が正しい形。
  - **完了形の受動態 have**[has/had] **been**+ **過去分詞**
    - This song **has been** sung by a lot of singers.  
(この歌はたくさんの歌手によって歌われてきた。)
    - The university library **has been** closed for the last ten years.  
(大学の図書館はこの十年間閉鎖されたままです。)
- 「すべての団体スポーツの成功は協力を依存している」
  - ▶ **sports**と複数形になっているので、**(C)**が正解。**(A)**のevery, **(B)**のeachは単数扱いである。

□ **depend on[upon]** ~ 「～次第である/～によって決まる」

- ▶ **depend on[upon]** ~は無生物が主語の場合は「～次第である/～によって決まる」と訳すとよい。

The victory of our team will *depend on* his physical condition.  
(私たちのチームの勝利は、彼の体調次第だろう。)

6. 「このソフトはまだ開発中である。したがって、自分の責任でこのソフトを使いなさい」

□ **under development** 「開発中」

cf. **under discussion[examination, consideration]** 「討論[試験・考慮]中」

□ **at one's (own) risk** 「自分の責任において」

Park your car here *at your own risk*.  
(自分の責任においてここに駐車しなさい。)

7. 「その問題についてコメントはしたくありません。それはあなたにお任せします」

□ **leave A to B** 「A(物・事)をB(人・運など)に任せる」 (= **leave B A**)

I *left it (up) to her* which route we should take.  
(どういう経路をとるかは彼女に任せた。)  
I'll *leave it (up) to you* to decide.  
(決定は君に任せるよ。)

8. 「レストランで夕食を食べている間に車を盗まれた」

- ▶ 「～している間に」は、後に文が続くときには接続詞の **while** を使う。また、後に名詞が続くときには前置詞の **during** を使う。

□ **during** 「～の間(のあるとき)に/～の間ずっと」

- ▶ **during** のあとには『特定の期間』(theやone'sなどのついた語句を伴う)を表す名詞が続く。

cf. **during** the six weeks 「その(特定の)6週間」

**during** my stay in London 「私のロンドン滞在中」

- ▶ 接続詞 **while** を用いた文との書き換え、区別は頻出。

**書換え** **while S+V = during+名詞(句)** [×動名詞(句)] (×during my staying)

*While I was staying* in London I visited the Tower.  
= *During my stay* in London I visited the Tower.  
(私はロンドン滞在中にロンドン塔を訪れた。)

9. 「気持ちを変えたよ。フライドチキンの代わりに夕食はステーキにしよう」

- ▶ (A)の **instead of** ~ 「～の代わりに」が適切。ちなみに、(B)の **in contrast with** ~ は「～とは対照的に」の意味。

□ **instead of** ~ 「～の代わりに/～ではなく/～しないで(*doing*)」

- ▶ **of** の後に動名詞(句)がくると、「～しないで(その代わりに)」と訳すことが多い。

cf. *Instead of going* to the party, Mike studied at home.  
(マイクはパーティーに行かないで家で勉強をした。)

□ **in contrast with** ~ 「～とは対照的に/～と比べて」

You are diligent *in contrast with* her.  
(君は彼女と比べて勤勉だ。)

□ **in case of** ~ 「[通例文頭で](事故など)の場合は/[通例文末で](事故など)に備えて」

*In case of* (an) earthquake, turn off the gas at the main.  
(地震の際はガスの元栓をしめてください。)

She always wears a seat belt in the car *in case of* (an) accident.  
(彼女は事故に備えて車ではいつもシートベルトを締めている。)

□ **in return for** ~ 「～のお返しに」

He invited his friend to his house *in return for* a nice dinner.  
(素晴らしいディナーのお返しに彼は友人を家に招待した。)

10. 「ジムは飛行機に間に合うように早く起きた」
- **so as to do** 「～するために/～するように」 (= **in order to do**)
    - I left early *so as to avoid* heavy traffic.  
(渋滞を避けるために、私は早く出発した。)
    - cf.* I hurried *in order not to miss* the train.  
(その電車に乗り遅れないように、私は急いだ。)
  - **in time** 「〔…するのに〕間に合って/遅れずに〔for, to do〕」
    - In spite of the traffic accident, she was *in time* for class.  
(交通事故にもかかわらず、彼女は授業に間に合った。)
    - ▶ **in time**には「やがて/そのうちに」の意味もある。
      - Many dreams come true *in time*. (= sooner or later)  
(多くの夢はそのうちに実現する)
  - **on condition (that)** ~ 「～という条件で/～ならば」
    - You can leave early today *on condition that* you stay longer tomorrow.  
(明日もっと長くいてくれるなら、今日は早く帰っても構いません。)
11. 「メアリーは僕に腹を立てていると思う。今日、彼女に何回か電話をかけているんだけど、僕の電話を全く無視しているんだ」
- ▶ 「僕の電話」を目的語にとって不自然でないのは(A)のignoring「～を無視している」である。
  - ▶ (B)reserve「～をとっておく」,(C)object「反対する、異議を唱える〔to〕」,(D)resist「～に抵抗する」
- **be annoyed with** ~ 「(人)に腹を立てている」
- She is very [much] *annoyed with* me.  
(彼女は私にとっても腹を立てている。)
12. 「私は自分の期末レポートを一生懸命やらなかったことを認めなければならない」
- ▶ **that**節以下の文を目的語にとって不自然でないのは、(B)のadmit「～を認める」である。
  - ▶ (A)request「～を願う、求める」,(C)forbid「～を禁じる」,(D)complain「不満を言う」
13. 「その前の晩によく寝たかどうかといった些細なことが成功と失敗を分けることがある」
- ▶ **make the difference between A and B**で「AとBの違いを生じさせる」という意味。
  - cf.* **make a difference** 「〔…にとって〕違いが生じる、重要である」
    - That doesn't *make a difference*. (そんなことは重要でない【どうだってよい】)
  - ▶ (A)cause「～を引き起こす」,(B)form「～を作る」
- **前置詞の目的語になるwhether節**
- ..., **like** whether you slept well the night before, ...
  - ➡ **whether**節が前置詞**like**の目的語になっている
  - I'm worried **about** whether she is happy.  
(私は彼女が幸せかどうか心配している。)
14. 「期末試験の結果はいつわかるでしょうか」
- ▶ **out**が後続できるのは、**find out** ~ 「～を探り出す、発見する」のみである。
- **find out** ~ 「〈未知の事実など〉を探り出す、発見する」
- Newton *found out* that there was[is] a law of gravity.  
(ニュートンは重力の法則を発見した。)
15. 「兄と私はお互いにとってもよく似ているので、私たちの友達でさえ、私たちを区別することが出来ないことが多い」
- ▶ **tell ~ apart**が「～を区別する」という意味なので、文意から、(A)のresemble「～に似ている」が適切。

- ▶ (B)reveal「～を明らかにする、暴露する」,(C)recognize「～を見分ける、識別する」,(D)regulate「～を規制する」
  - **tell[know] O apart**「[can, cannotを伴って]〈人・物・事〉を識別[区別]する」
    - ▶ 目的語Oは複数名詞。別々に表せばtell[know] O<sub>1</sub> from O<sub>2</sub>となる。  
Can you *tell* Japanese and Koreans *apart* just by their looks?  
(顔かたちだけで日本人と韓国人を見分けられますか)
16. 「文化的相違から、ある問題に対する私たちの認識は私たちの出身国によって異なるだろう」
- ▶ 文意から、(C)の **perception**「認識、理解」が最も適切。(A)の **conclusion**は、**the conclusion of ~**の形で使うと、「～の終わり」という意味になり、ここでは不自然。
  - ▶ (B)**restriction**「制限」,(D)**integration**「統合」
17. 「この新聞記事の日本語から英語への翻訳はよくできていない。本当にまったく意味をなしていない」
- ▶ 文意から、(B)の **translation**「翻訳」が適切。
  - ▶ (A)**performance**「上演；(業務などの)遂行、成果」,(C)**relationship**「関係、関連」(D)**establishment**「設立、創設」
  - **make sense**「よく理解できる/筋が通っている」
  - ➡ **make no sense**「理解できない/筋が通っていない」
18. 「会議は午後9時に終わった。私はそんなに遅く夕飯を食べたくはなかったが、他にできることと言えばまったく食べないことだけだった」
- ▶ **other alternative**で「他の選択肢、代替案」
  - ▶ (A)**opinion**「意見、見解」,(C)**purpose**「目的、意図」,(D)**judgment**「判断」
19. 「政府は新しい空港を建設する十分な資金がない」
- ▶ **sufficient funds**で「十分な資金」の意味。
  - ▶ (B)**frequent**「頻繁に起こる」,(C)**thorough**「完全な、徹底的な」,(D)**expensive**「高価な」
20. 「政治家は国民の福祉の向上のために働くべきで、単に自分たちの私腹を肥やすために働くべきではない」
- ▶ **the welfare of the people**で「国民の福祉」の意味。
  - ▶ (A)**benefit**「利益、恩恵」,(C)**liveliness**「元気の良さ」,(D)**quality**「質、性質」